

平成27年度 ベトナム経済視察報告書

国際開発特別委員会（委員長 橋本 光宏）では、現地製品の買い付け、輸出入ルート確保、在日系企業・ベトナム現地企業との交流、大型ショッピングモール・市街地視察等を目的に、関西国際空港での結団式の後、5月10日（日）～14日（木）の3泊5日間、総勢32名にてベトナム経済視察を実施しました。



経済視察団 結団式

【1日目】

ホーチミン市の現況及び貿易に関する講義

一行は、ベトナム到着後にホテル会議室にて、ホーチミン市の現況について講習を受け、(株)国華園 田中氏からは輸出入や関税について、本視察の重点目的である現地製品買い付けに際しての輸出手法と貿易条件について説明を受けました。

また、翌日からの経済視察実施において帯同する通訳と工程等の打合せを行いました。



ベトナム タンソンニャット国際空港到着



ホーチミン市の現況についての講習風景



通訳との打ち合わせ風景

在日系企業・ベトナム企業との名刺交換会

ホーチミン市、パラゴンサイゴンホテルにて、ベトナムにおいて経済活動を行っている日系企業及びベトナムローカル企業16社と積極的な意見交換と名刺交換を行いました。

ベトナムの現況や今後の経済動向についての情報収集、またビジネスマッチングを見据えた交流ができました。



辻市長 挨拶



岸協会頭 挨拶



橋本委員長 挨拶



山本副会頭 乾杯発声

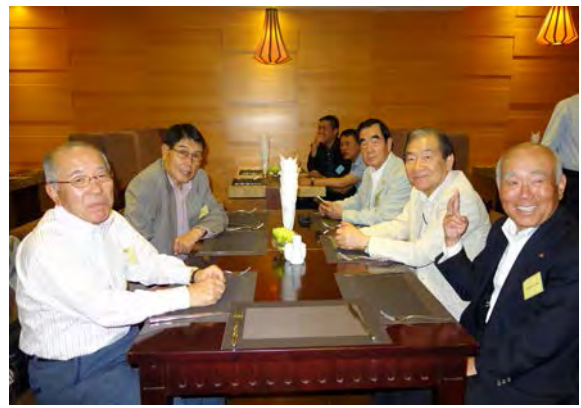


招待企業 代表挨拶



阪口副会頭より記念品贈呈
和泉ブランド認定「風鈴いずみの風」佐竹ガラス 作

(歓迎会 名刺交換)







日系企業及びベトナムローカル企業との記念撮影

【2日目】

経済視察

小物陶器、ガラス細工等を販売する「ミンサンプラザ」、ビンズン省の大型ショッピングモール「イオンモール」を視察し、現地製品の高度な技術力と販売商品の品揃えや集客状況についても認識を深めることができた。



ミンサンプラザ



イオンモール

チョロンという中国人街で卸中心の市場である「ビンタイ市場」では、多種多様な香辛料、靴、鞆、服生地、雑貨等を取り揃えており、現地の活気あふれる商いを目の当たりにした。また「貝装飾工芸品店」では、卓越した技術により制作される工芸品の工程等を視察。ともに仕入商材の選定検討する機会とすることができた。



「ビンタイ市場」視察買付け



「ビンタイ市場」視察買付け



「貝装飾工芸品店」での買付け



「貝装飾工芸品店」での買付け

ベトナム商材の買付け商談

現地産品の買付けに向けて各店舗を調査し、商材の仕入商談を実施。



Foodexpo
VIETNAM 2015

Gian hàng Triển lãm
Công ty CP
Ông Trung Ương



靴製造工場（工業団地内）（ホーチミン市中心部より約 1 時間）



靴製造工場



靴製造工場

HUNG HUY イグサ工場（ホーチミン市中心部より約1時間）



イグサ工場



イグサ工場

HOANG HAI LONG 靴・かばん製造工場
（ホーチミン市中心部より40分）



靴・かばん製造工場



靴・かばん製造工場

アンドン市場（卸中心の市場）香辛料・靴・かばん・服生地・雑貨）
（ホーチミン市中心部より40分）

市場の隣に、建物アンドンプラザがあり、この周辺にミニ市場が広がる。



アンドン市場



アンドン市場

ベントイン市場（観光客が多い）

ホーチミン市の中心に位置し、小売・お土産などが中心。夜は両隣にナイトマーケットが毎日開催。



ベントイン市場



ベントイン市場

ドンコイ通り（小さな小店が並ぶ、ホーチミン市では有名な通り。外国人多し。）



ドンコイ通り



陶器工場



陶器工場



陶器工場

情報交換及び事業報告会

2日目の経済視察、買付け等についての事業報告会を実施。
各自の取組み状況や成果について報告及び情報交換を行った。



情報交換及び事業報告会

ベトナム経済状況についての講義

日本貿易振興機構（JETRO）ホーチミン事務所 海外投資アドバイザーの栗原 善孝氏より、ベトナム・ホーチミン市近郊の経済状況についてのご講義を頂きました。

ベトナム全土の流通網、歴史、マクロ経済、外国直接投資、労働状況及び市場動向等について認識を深めることができた。



J E T R O 栗原氏による講義



J E T R O 栗原氏による講義

【3日目】

歴史建造物等視察

「S a i g o n 中央郵便局」

コロニアル時代の建築物であるが、現在実際に運営されている中央郵便局。

「戦争博物館」

ベトナム戦争を真っ向から捉えた生々しい品々が展示されており、対フランスのインドシナ戦争からベトナム戦争後まで、ベトナムの戦争の歴史がつづられている。

「統一会堂」

ベトナム戦争終結の場所であり、統一のシンボルでもある。



S a i g o n 中央郵便局



戦争博物館

情報交換及び事業報告会

3日目の経済視察、買付け等についての事業報告会を実施。各自の取組み状況や成果について報告及び情報交換を行いました。



情報交換及び事業報告会



情報交換及び事業報告会



情報交換及び事業報告会



情報交換及び事業報告会



情報交換及び事業報告会

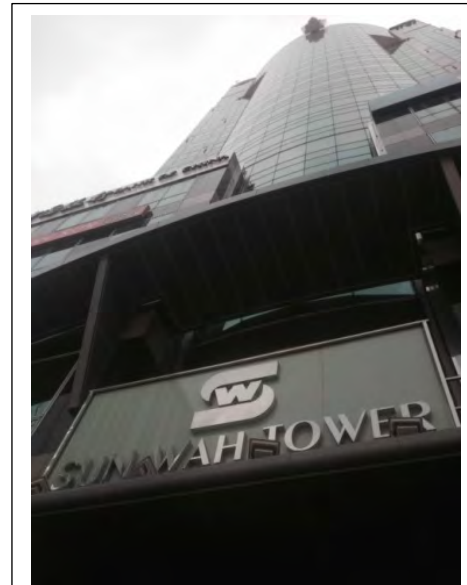


情報交換及び事業報告会

【4日目】

JETRO、ホーチミン商工会 表敬訪問

ベトナム現地企業及び日系企業の現況とホーチミン市を中心とした経済情勢や輸出入状況及び規制等についての認識を深めることが出来ました。



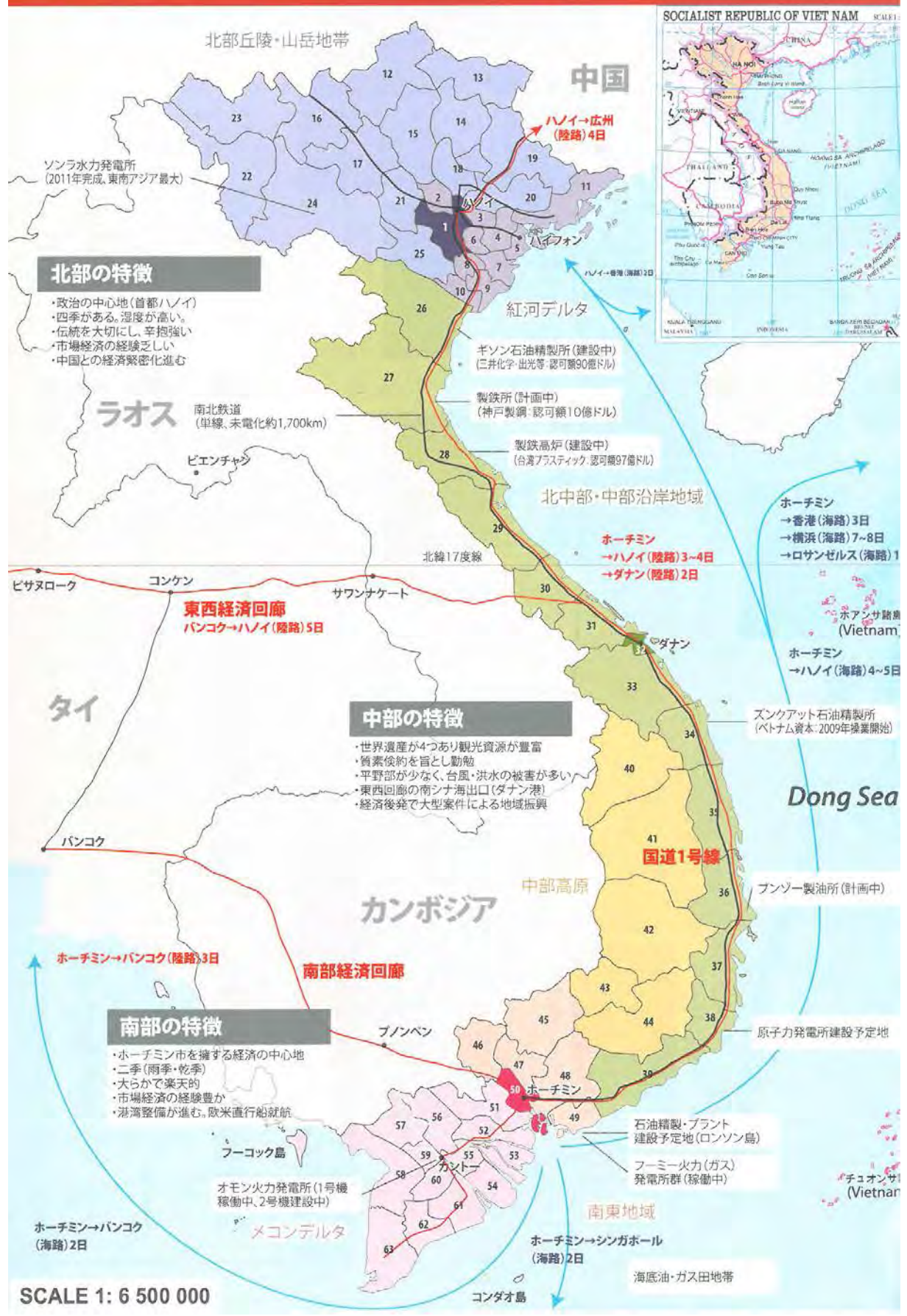
成果報告会

視察団員 ㈱村上技研産業 村上社長の取引先で友人でもある、食品関連等の包装機械・塩ビ溶接機の製造を行っている富士インパルス㈱山田社長様からベトナム進出にあたっての御講話を頂いた後、今回の「ベトナム ホーチミン経済視察」における事業成果を各自ご報告いただき、情報交換、意見交換を行いました。





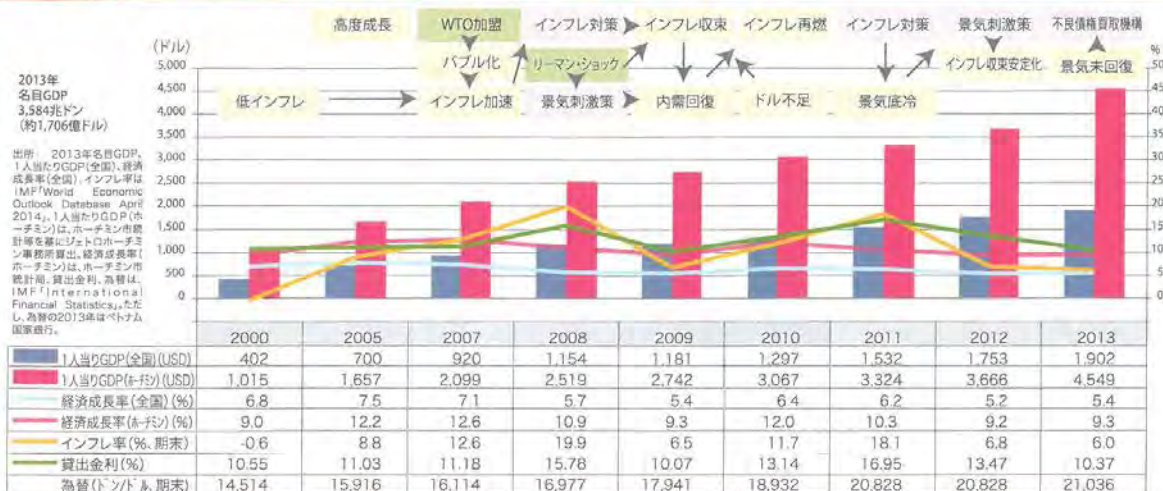
1 全国物流網・大型インフラ案件



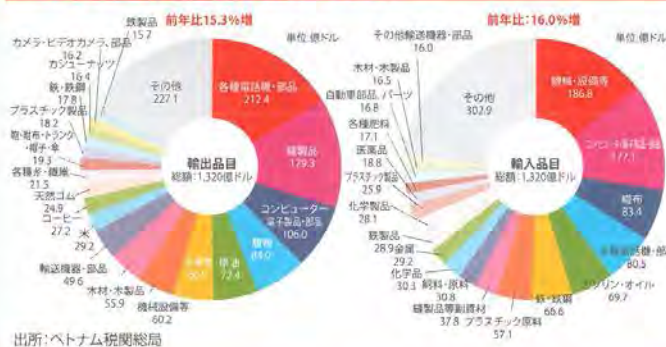
憲法で、共産党は国家と社会を指導する勢力と規定。党の最高指導機関として5年に一度、全国代表大会（中央大会）を開催。党大会では、次の中央大会までの指導機関となる中央委員会（現在175名）を選出。中央委員会が政治局を選出する。政治局は、党中央と中央委員会との決定事項の実現を指導・監督する任務を有し、実質的な最高権力機関と言える。また、中央委員会は党の日常業務を指導する書記局も選出する。

4 マクロ経済

経済成長率/1人当たりGDP/インフレ率/為替レート/貸出金利の推移



ベトナム主要輸出品目(2013年)



ベトナム貿易額の推移・主要国別輸出入額(2013年)



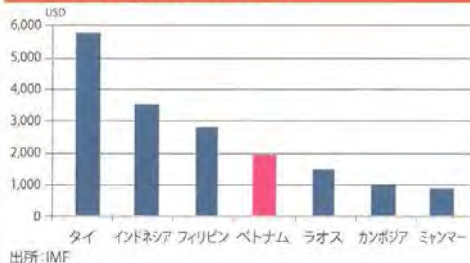
輸出量世界シェア上位品目

カシューナッツ1位、胡椒1位、米2位、コーヒー2位、天然ゴム4位(2011年、出所: F A O)、甲殻類(エビ・カニ等)6位(2011年、ITC)

ベトナムが締結・交渉しているFTA/EPA等

《発効済》	
AFTA(ASEAN自由貿易地域)/2010年にATIGA(ASEAN物品貿易協定)に改名	1996年、ベトナムは2015年に域内からの輸入関税撤廃(一部は2018年)
ACFTA(ASEAN中国自由貿易地域)	2005年
AKFTA(ASEAN韓国自由貿易地域)	2007年
AJCEP(日ASEAN包括的経済連携協定)	2008年
JVEPA(日越経済連携協定)	2009年
AIFTA(ASEANインド自由貿易地域)	2010年
AANZFTA(ASEANオーストラリアニュージーランド自由貿易地域)	2010年
VCFTA(ベトナム・チリ自由貿易協定)	2014年
日越投資協定	2003年署名、2004年発効
《交渉中・交渉予定》	
ベトナム・E U F T A	2012年6月 交渉開始
環太平洋パートナーシップ(TPP)	2010年11月 正式参加
東アジア地域包括的経済連携(RCEP)	2013年5月 交渉開始
2015年末を目標にASEAN経済共同体(AEC)創設推進中。物品、サービス、資本、熟練労働者の自由な移動、域内格差の是正等高度な統合が狙い。	

1人当たりGDP(2013年)



視察行動内容総括

今回のベトナム ホーチミン経済視察におきましては、イグサ・靴・ビニール袋・陶器・貝装飾工芸品などの工場にて、高い技術力により裏打ちされた多様な製品を視察することができ、商材の買付け商談等の好機とすることが出来ました。また、現地企業及び日系企業との名刺交換会の実施により人脈の構築と情報交換に繋げる機会にもなりました。加えて、JETRO、ホーチミン商工会への表敬訪問を実施し、現地の経済情勢や輸出入状況及び規制等についての現状認識を深めることが出来ました。

成果報告会議を実施し、参加者各自から本視察の成果発表及び意見交換を行ったことにより情報の共有化が図られました。

最後に、前回のハノイ視察に引き続き、今回も会頭企業(株式会社国華園)の社員さん4名にご同行頂き、買付に係る梱包、輸送等についてのレクチャー及びサポートを全面的にご協力いただき、初めて参加された方でも、複雑な輸入手続きをサポートして頂き、大変お世話になりました。改めて御礼申し上げましてご報告と致します。